

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	感性デザインシステム応用研究小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会	主 査 名：堤 和敏 就任年月：2009 年 4 月
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2011 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークプレイスに焦点を当て、人間の行動、知的活動、空間の指標及びそれらと感性との関係を系統的に捉えて、設計方法に結びつく知見を得る ・感性と知的生産性との関係について各メンバーの研究成果を発表 ・研究成果のとりまとめと公表 	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有	
	主査：堤和敏（芝浦工業大） 幹事：猪里孝司（大成建設）、柴田滝也（東京電機大學） 委員：井上容子（奈良女子大学）、大影佳史（名城大学）、奥俊信（大阪大学）、加藤俊一（中央大学）、齋藤篤史（東洋設計事務所）、林田和人（早稲田大学）、松下大輔（岡山理科大学）、宗本順三（岡山理科大学）、宗本晋作（立命館大学）	
設置 WG (WG 名：目的)		
2010 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 第 33 回情報・システム・利用・技術シンポジウム小委員会企画研究集会① 「感性による新しいデザインに向けて」 参加者数 43 名 『第 33 回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集』所収 (pp. 203-224)
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 情報システム利用技術シンポジウムで研究集会を開催した。 2. 研究集会講師に他学会（日本感性工学会）から講師を招き、交流を行った。 3. 小委員会の開催は 3 回であった。
委員会活動の問題点 ・課題	関東圏以外の委員の方が多いため、旅費が少ないことや、また日程の調整がむずかしいため、小委員会の開催が制限されること。
その他	